

《相談日のお知らせ》



心配ごと相談

日時：5月17日（水）9時～12時
6月14日（水）9時～12時
場所：山国社会福祉センター

山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お電話でも相談できますので、お気軽にご相談ください。

TEL 62-2898

山国身近な相談日

日時：第3木曜日 13時～16時
場所：山国社会福祉センター

生活支援コーディネーターが介護予防や生活支援について困りごとや不安などのお話を伺います。お気軽にお立ち寄りください。

TEL 62-2898



オレンジカフェ「やまくに」開催します



7月18日(火) 13:30～15:00

場所：山国社会福祉センター

対象：どなたでも

参加費：100円



前回（2月21日）の様子

「オレンジカフェ」とは？

認知症の方や介護されている家族、認知症に関心のある方などが集まって、気軽にお話ができる場所のことです。

お申込み・お問い合わせ先
中津市高齢者相談支援センター社協
☎27-8877（担当：廣瀬）

〈編集後記〉

はじめまして。4月より本耶馬溪から山国へと異動となりました、城土恵子（じょうどけいこ）です。山国の勤務は今回初めてです。1日でも早く地域の皆様に名前と顔を覚えていただけるよう、頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

（地域福祉コーディネーター 城土）



先日、山国での初取材に吉野の「こいのぼり」の撮影に出かけてきました。大空を泳ぐ鯉のぼりに元気をもらい、新緑と心地よい風に癒されました。これから色々な場所に出向いていきますので、姿を見かけたら気軽にお声かけください。



～吉野農村公園鯉のぼり揚げ～

ちいき福祉だより

かかし

発行元：中津市社会福祉協議会
地域福祉課 地域福祉推進係山国
（山国社会福祉センター内）
〒871-0712
中津市山国町守実89番地1
TEL：62-2898 FAX：62-2905

誰もが暮らしやすい地域づくり 地域福祉ネットワーク協議会 “源流の郷” やまくに福祉の会

3月8日（水）山国社会福祉センターにて地域福祉ネットワーク協議会“源流の郷”やまくに福祉の会の令和4年度第1回定例会が開催されました。山崎光司会長のあいさつの中で「山国のことを考えていく会となっている。本日参加している方のそれぞれの立場で誰も取り残さないよう、現在の課題など情報交換をしてもらいたい」と話があり、「第4次なかつ地域支え合いプラン」について、令和4年度の振り返りと評価を行いました。その後はグループに分かれて山国町現状について自由に意見を出し合い、時間が足りなくなるほど熱心に意見交換を行っており、皆さんの地域に対する強い思いを感じたとともに改めて話し合える場の大切さを感じました。



活発な情報交換ができました！

- ・サロン運営の後継者、次のリーダーになる人がいない。
- ・独居の高齢者が増え、目の届かない部分がある。
- ・体力作りを目的に毎朝数名で歩く習慣をつくっている。
- ・小屋川地区で新たに見守りネットワークを立ち上げる準備をしている。
- ・山国中学校は他の地域の学校に比べ、地域との交流が多く、地域の方々の趣味を活かせる場にもなっている。

地域福祉ネットワーク協議会とは、地域福祉の課題解決に向けての協議を行なう『住民参加のネットワーク組織』のことです。

ちいきで
ふつうに
くらせる
しあわせを支える
地域づくり



山崎チツ子さん 100歳おめでとうございます！

～大正、昭和、平成、令和を生き抜く～

犬王丸地区では、高齢世帯などの見守りや集まって散歩をしながら情報交換を行うなど地域の結びつきが強い地区です。

2月には、100歳になられた山崎チツ子さんを祝う会を開催しました。みなさん笑顔で自分の家族のことのように喜ばれていました。山崎さんは「こんなことをしてもらって今日は最高です。」としっかりとした言葉でお礼を伝えられていました。

山崎さんに長生きの秘訣をお伺いすると、「何でも食べてくよくよしない。デイサービスを楽しみにしている。」とのことでした。また、畑に出て野菜を作っているそうです。

サロンの皆さんは、「100歳になっても前向きに生きておられる山崎さんが私たちの目標です。」とおっしゃっていました。山崎さん「地域のお宝」としていつまでもお元気でいてください。



～地域の安全を守る取り組み～

肥前屋見守りネットワーク「防犯短冊」を配布しました！

近頃では、自宅に無断で上がり込んで金品を盗み、住民も犯罪に巻き込むという悲惨な事件が起きています。

肥前屋見守りネットワークでは、そのような犯罪に対しての啓発を目的に自宅玄関に貼る手作りの「防犯ネットワーク」の張り紙（ラミネート加工）とティッシュボックスをもって見守り隊員が担当の自宅を訪問しました。

この日は、原田会長が臼井さん宅を訪問しました。臼井さんは「被害に遭わないようにこうして見守ってくれると心強いです。玄関のカギかけを忘れないようにします。」とおっしゃっていました。宇曾駐在の岡田さんも一緒に同行してくれました。



自分の健康は自分で守る！ 「守実公民館健康クラブ」体力測定

週一体操『守実公民館健康クラブ』が発足から2年目となる3月17日、これまでの成果を見る測定会が行われました。3種類の動作の測定を行いましたほぼ全員が向上または、現状維持の結果がでました。



水谷治義会長にお伺いすると、「週一体操に来るまでは、家の中でもしょっちゅう転倒していたが転ばなくなった。最初は杖が必要だったけど、最近では杖無しで来れるようになったという方の声を聞くようになり、体操の必要性を強く感じている所です。今後とも続けて行きたいし、是非多くの方に参加してもらってみんなで健康になりましょう。」とおっしゃっていました。

守実公民館健康クラブは、毎週金曜日10:00に守実公民館に集まり、めじろん体操を行った後、レクや体操を地元の山口さんが参加者の体調に合わせて指導を行っています。



やさしい助け愛のまちづくり 住民型有償サービス「やまくにつゆくさサービス」

4月28日（金）山国社会福祉センターにて、山国つゆくさサービス（山崎光司代表）の令和5年度の総会が行われ、15名が参加しました。

代表より、「つゆくさサービスの活動も8年が経過し、これまで様々な活動をしてきました。今後、ますますつゆくさの活動は地域の方に必要とされます。スタッフの皆さんで力を合わせてがんばりましょう。」とあいさつがありました。

また総会では、令和4年度の事業報告や会計報告のほか、活動を行う中での問題点や、今後の活動の改善点など様々な意見が交わされました。



つゆくさサービスでは、スタッフを随時募集しています。「スタッフとして活動してみたい」「詳しく話が聞きたい」などお考えの方、また、サービスの利用をご希望の方はお気軽にご連絡ください。

（連絡先 山崎光司 62-2210 社協 62-2898）